

## 2026年度 大学院入試問題の出題意図

スポーツ・芸術文化共創専攻 9月11日（木）実施

教科・科目等名	音楽教育実践論
出題責任者氏名	
<p>「出題意図」</p> <p>音楽行為の意義を自らの研究分野の視点から論理的に考察する力を養うことを目的としている。現代は高度な専門性が求められる一方、音楽の価値は技能や知識の習得にとどまらず、他者との共感的関わりや自己との内的対話を通じて形成される。特に、子どもの表現を受容し共感的に理解する姿勢、そして身体を通じた表現経験の蓄積と洗練は、表現力の深化と自己形成に不可欠である。専門試験では、これらの視座を踏まえ、各自の専門的知見を統合して音楽を「する」ことの意味を再考することを求める。</p> <p>「採点のポイント」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 問題の内容を適切に把握し、解答していること</li><li>・ 明解な文章表現により論理的に記述されていること</li><li>・ 適切な具体例を挙げて説明していること</li></ul>	